



家畜保健衛生所だより

R7.12.17

兵庫県姫路市で高病原性鳥インフルエンザが発生 (国内7例目)

兵庫県姫路市の養鶏場で、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。5例目以降、西日本での発生が連続しています(宮崎県(5例目)、鳥取県(6例目))。また、今シーズンの発生は12/16 時点で5道県7事例、殺処分羽数は合計約196.8万羽となり、昨シーズンの同時期に比べ、発生件数は少ないですが、殺処分羽数は上回っています。

【発生概要】

7例目 兵庫県姫路市

飼養羽数 約24万羽(採卵鶏)

12/15 農場からの通報を受け県が立入、簡易検査陽性

12/16 遺伝子検査の結果、疑似患畜と確認

【野鳥と環境試料からの HPAI 検出】

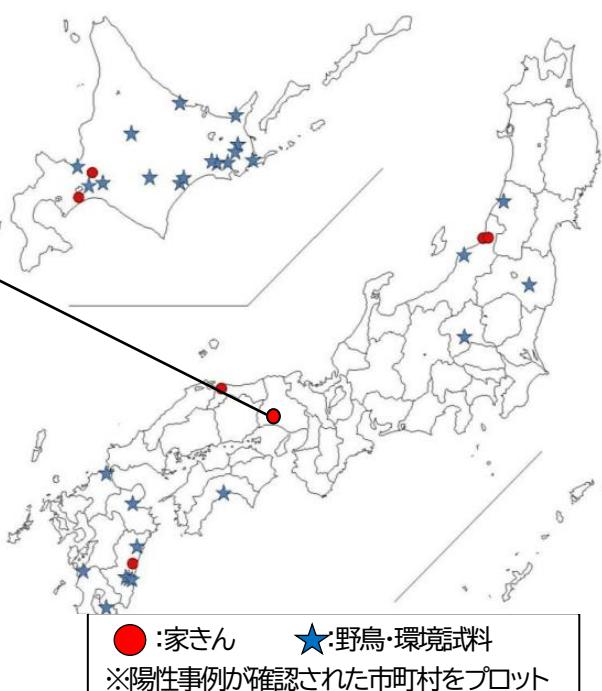
野鳥

北海道 1例
鹿児島県 5例
大分県 1例
高知県 1例

環境試料(水)

鹿児島県 3例

47例目～57例目概要
(12/15時点:1道9県 57例)



なお、高知県で12/8に回収された死亡野鳥(オナガガモ)からも HPAI ウィルスが確認されています。本病ウィルスはすでに四国にも侵入しており、愛媛県でもいつ発生してもおかしくない状況です！

異状家きんの早期発見と早期通報が極めて重要です

- 同一家きん舎における死亡率が過去 21 日間の平均と比較して 2 倍になった
- 鶏冠や肉垂のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等の症状がある
- 5 羽以上がまとまってうずくまっていたり死亡したりしている。



躊躇せずに家保に連絡してください！

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)